

事業推進のためのデータ活用

官民が保有する多様なデータを有効活用し、住民サービスの向上やデータに基づく政策立案等に取り組むため、データ活用の必要性や活用事例、データを活用した課題解決やICTによる業務効率化の検討手法等を学びます。

日程 令和7年12月8日（月）～12月12日（金）（5日間）

場所 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上

定員 50名

経費 8,800円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）

申込期限 令和7年9月2日（火）

申込方法
市町村アカデミーWEBポータル
・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。
・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。

申込み
問合せ先
 市町村職員中央研修所研修部
TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の
ペーパーレス化

- ・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。
- ・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

Time Schedule

12月8日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

開講式・オリエンテーション

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

12月9日／火

9:00 - 14:10

講義・演習

ロジックモデルによる政策立案・評価

高崎経済大学地域政策学部・
大学院地域政策研究科教授

佐藤 徹 氏

EBPMの前提として、政策効果に関する因果関係を「ロジックモデル」として構築しておくことが重要です。EBPMでは、ロジックモデルがデータによって裏付けられるかどうかを検証します。本講義では、政策効果の検証だけでなく、評価指標の設定とPDCAサイクルによるマネジメント、参加型評価の効用など、ロジックモデルによる政策立案・評価について解説します。

14:25 - 17:00

レクチャー&フォーラム

事例紹介

佐賀県佐賀市政策推進部
DX推進課副課長兼スマートシティ推進室長

菅 祐亮 氏

医療、介護、健診等のビッグデータを活用した佐賀市の介護予防等の取り組みから、データ活用の実務の実施のポイントを学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>



JAMP Newsletter

検索

12月10日／水

9:00 - 12:00 講義

公務員のかんたんデータ活用術

GON研究所代表
秦野市総務部市民税課調整官
志村 高史 氏

自治体職員である講師が実務で活用してきた豊富なデータ分析を題材にしながら、明日から誰でも簡単にできるデータ分析方法と政策への活かし方を学びます。

13:00 - 15:35 講義

オープンデータ活用を意識した行政評価・EBPM

拓殖大学政経学部教授
河村 和徳 氏

オープンデータの意義・目的や定義、時系列データの考え方、世論調査・意向調査の基礎などを学び、オープンデータを行政サービスに活かし、行政評価としてのEBPMにつなげます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

M E M O

12月11日／木

9:00 - 12:00 講義・演習

活用事例から学ぶe-Stat、jSTAT MAPの使い方

総務省統計局総務課

「政府統計の総合窓口（e-Stat）」や「地図で見る統計（jSTAT MAP）」を用いた統計データの利活用方法について、具体的な活用事例を踏まえながら学びます。

13:00 - 15:35 講義・演習

統計学に基づくデータ分析のポイント

和から株式会社経営企画室室長兼
データサイエンティスト
岡崎 凌 氏

アンケートの分析方法、量的データと質的データの要約、平均や標準偏差を活用した分析手法、データ間の関連性を調べる方法、データ分析の流れと実践方法等について学びます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

12月12日／金

9:00 - 12:00 発表・講評

課題演習

高崎経済大学地域政策学部・
大学院地域政策研究科教授
佐藤 徹 氏

各班の討議結果を全員の前で発表用レジュメを用いて順次発表し、質疑応答や意見交換を行い、講師から講評をいただきます。

12:10 -

修了式